

令和5年度

三次市議会

「議員と話そう」

三次市議会

《 次 第 》

1 開会あいさつ

2 第1部 議会報告

- (1) 各常任委員会からの報告
- (2) 班ごとに意見交換・報告

3 第2部 ワークショップ

統一テーマ 「持続可能なまちづくり

～まちの課題・まちのいいところ・まちのこれから～」

◆次の地区は、要望のあったテーマで行います。

吉舎地区：太陽光発電設置による影響について

甲奴地区：地域住民の思いを聞く会

河内地区：人口減の課題と働ける場所の確保

青河地区：誰もが安心して暮らせる町づくり

和田地区：農地の保全について

田幸地区：下記のうち、希望するテーマに分かれる

- ①これからの田幸の農業を考える
- ②健康で元気に暮らすには
- ③フリートーク「田幸の強みと弱み」

神杉地区：神杉地区の未来について

4 閉会あいさつ

令和5年度 三次市議会 「議員と話そう」

総務常任委員会



総務常任委員会の所管

- 総務部 ……財務, 契約, 財産管理, 住宅
- 経営企画部 ……広報, 統計, 総合計画, 行革
- 地域振興部 ……住民自治組織, まちづくり,
平和, 人権, 国際交流,
スポーツ, 定住, 女性支援
- 危機管理監 ……危機管理, 消防
- 情報政策監 ……情報管理, 情報処理, CATV
- 会計課, 選挙管理委員会, 監査委員ほか

所管事務調査

(常任委員会が自主的にその所管事務
を取り上げ, 調査を行う権限)

議会開会中に実施

(議案の審査と一緒にケーブルテレビ中継)



市民生活に関すること, 関心が高いと思
われるものを中心に実施

地籍調査に係る所管事務調査(9月定例会)

三次市の全面積:778.18平方キロメートル
(この内国有林は調査対象から除外)

地籍調査は昭和40年度から旧三次市で実施され,以降他町村でも調査が開始され,57年以上が経過

令和4年度末の進捗率 69.6%



年1%の実施でも30年

5

市民ニーズや期待される効果
は高いのに事業が進まない



課題は

- ▶ 土地(特に山林)に対する権利意識の希薄化
- ▶ 土地所有者の不在(市外居住,未相続)
- ▶ 高齢化が進み現地確認が難しい
- ▶ 県の検査が進まない(業務集中)
- ▶ 国・県からの予算が不足
- ▶ 先進技術の普及が進んでいない

6



- ・県の検査が進まない(業務集中)
- ・国・県からの予算が不足
- ・先進技術の普及が進んでいない

意見書の提出権

議会の権能の一つ。国や県が行う事務などで、三次市ではどうすることもできないことに対処するため、公益に関することについて、国会や関係する行政庁に対して意見書を提出する権限

→ 改善を求める意見書の提出に取り組む

教育民生常任委員会



教育民生常任委員会の所管

- 市民部 …… 戸籍, 住民基本台帳, 国民健康保険, 後期高齢者医療, 市税賦課徴収, 公害防止, 環境衛生, 清掃
- 福祉保健部 …… 社会福祉, 障害福祉, 高齢者福祉, 介護保険, 健康推進, 地域医療, 母子保健
- 子育て支援部 …… 子育て支援, 児童福祉諸手当, 児童福祉医療
- 市民病院部 …… 病院事業
- 教育委員会 …… 教育政策, 社会教育, 生涯学習, 図書館, 学校教育, 学校給食調理業務

令和5年度における主な閉会中審査の取組み

閉会中審査とは

議会の閉会中に, 常任委員会や特別委員会が, 調査や協議が必要な事案を選出し審議すること。

議会閉会中に実施

教育民生常任委員会では議会の閉会中に
月2回程度実施

独居者の弔いに関する制度の見直しを求める意見書の提出

現状

身寄りのない独居者が死亡し、自治体が葬儀を行ったものの、遺骨の引き取り先が見つからないケースが増えている

そのような現状からを求める意見書を作成

- ① 遺骨の保管を巡る統一ルールを整備、
- ② 金融機関に対して預貯金の引出しに関する法整備
- ③ 自治体の負担増に対する補助制度の創設
- ④ 現状に即した法改正

意見書提出

内閣総理大臣や担当省庁、関係機関に提出(9月)



带状疱疹について

近年増加傾向にある带状疱疹について求められる対策を審議中

現状

日本人では、50歳代から発症率が高くなり、80歳までに3人に1人が発症すると言われている

带状疱疹の予防

- ① 体の健康維持に努め、免疫力の低下に気をつける
- ② 予防接種(有料)を受ける

ワクチンが有効

費用が高額になることから接種を諦める高齢者も少なくありません



閉会中の審査の実施状況

10月 带状疱疹について 専門家と意見交換

11月 带状疱疹の予防の調査及び意見書の作成

12月 12月定例会に意見書提出(予定)



産業建設常任委員会



産業建設常任委員会の所管

- 産業振興部 …… 農林水畜産業, 商業及び工業, 起業, 雇用促進及び勤労者福祉, 企業誘致, 観光交流
- 建設部 …… 都市計画及び開発, 都市公園, 道路, 橋梁及び河川, 災害復旧, 建築確認, 下水道
- 農業委員会 …… 農業振興, 農地改良, 農業者年金, 農地の利用調整

閉会中の継続審査

三次DMO(一般社団法人 三次観光推進機構)
との意見交換会



三次DMOとは

主に市外や県外, 海外等から, 観光を目的に三次にお越しになるお客様が, 安心して何度も三次に来ていただけるような観光案内所や環境の整備を推進していく団体。



意見交換会

「アフターコロナにおける今後の観光戦略」について

主な意見

- ★都市部ばかりに観光客が流れていかないような取組を
- ★インバウンドの観光客の受け入れに積極的な取組を
(広島-台北線が今年1月に運行再開)
- ★三次市の伝統である鵜飼の船頭の育成・確保を
- ★市内観光施設とイベントの連携(集客効果)

おわりに

産業建設常任委員会としても、三次市の観光政策推進のため、より多くの方に三次に来ていただけるよう、委員会審査や政策提言など、議会活動の中で取り組んでいく。

委員長	弓掛	元
副委員長	重信	好範
委員	新家	良和
	鈴木	深由希
	伊藤	芳則
	新田	真一
	増田	誠宏



三次市議会は、市民の安全・安心のため
わかりやすい情報発信に努めます

ご静聴ありがとうございました

総務・教育民生・産業建設常任委員会の担当業務

総務常任委員会

担当	総務部，経営企画部，地域振興部，危機管理監，情報政策監，支所，会計課，議会事務局，選挙管理委員会，監査委員及び公平委員会の所管に属する事項並びに他の委員会に属しない事項		
所属	横光 春市（委員長）	中原 秀樹（副委員長）	竹原 孝剛
	小田 伸次	穴戸 稔	齊木 亨
	藤井 憲一郎	徳岡 真紀	

教育民生常任委員会

担当	市民部，福祉保健部，子育て支援部，市民病院部及び教育委員会の所管に属する事項		
所属	保実 治（委員長）	藤岡 一弘（副委員長）	大森 俊和
	杉原 利明	黒木 靖治	掛田 勝彦
	月橋 寿文	山田 真一郎	

産業建設常任委員会

担当	産業振興部，建設部，農業委員会の所管に属する事項		
所属	弓掛 元（委員長）	重信 好範（副委員長）	新家 良和
	鈴木 深由希	伊藤 芳則	新田 真一
	増田 誠宏		

第2部 ワークショップ

ワークショップとは・・・一方通行的な知や技術の伝達でなく，参加者が自ら参加・体験し，グループの相互作用の中で何かを学びあったり創り出したりする，双方向的な学びと創造のスタイルです。

1 参加者を2～3つのグループに分け，イスを円状に並べる。

・参加者が少ない場合等，臨機応変に対応する。

2 班員が，司会と書記としてグループに加わる。

3 テーマに沿って，対話をする。(45分)

注意事項

- ・人の意見について否定や断定をしない。
- ・お互いが対等な立場で話す。
- ・全員が必ず1度は発言する。
- ・愚痴だけにならないように前向きな話をする。

4 話し合った内容をまとめ，グループごとに発表する。(15分)

・発表者は，班員又は参加者

